

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年6月28日(2007.6.28)

【公開番号】特開2005-327063(P2005-327063A)

【公開日】平成17年11月24日(2005.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2005-046

【出願番号】特願2004-144328(P2004-144328)

【国際特許分類】

G 06 Q 50/00 (2006.01)

G 06 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/60 1 2 6 A

G 06 F 17/30 1 7 0 Z

G 06 F 17/30 3 5 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成19年5月10日(2007.5.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電子カルテ入力部と、電子カルテ制御部と、電子カルテデータベースを備える電子カルテシステムと連携する診療情報収集部を備え、

インシデントデータベースと、教示インシデントデータベースと、インシデント検索部と、教示インシデント抽出部と、医療事故防止情報生成部と、医療事故防止情報表示部を有し、

前記診療情報収集部は、前記電子カルテ入力部より入力された診療情報を前記電子カルテ制御部より取得し、

前記インシデント検索部は、取得した前記診療情報の記録日時、記録者情報、患者情報、病名など患者の抱える問題点、主訴情報、診察情報、評価情報、指示情報の少なくとも一部と、前記インシデントデータベースに格納されたインシデントの発生日時、発生場所、当事者情報、患者情報、行為情報、分類情報、具体的な内容の少なくとも一部とを比較して、前記インシデントを検索し、

前記教示インシデント抽出部は、検索した前記インシデントに含まれる発生日時、発生場所、当事者情報、患者情報、行為情報、分類情報、具体的な内容の少なくとも一部と、前記教示インシデントデータベースに格納された、教示インシデントの発生日時、発生場所、当事者情報、患者情報、行為情報、分類情報、具体的な内容の少なくとも一部とを比較し、前記インシデントに類似した第一の前記教示インシデントを抽出し、前記教示インシデントデータベースに格納された前記教示インシデントを節点とし、前記節点間の繋がりで前記教示インシデント間の階層関係を示す第一の系統図データを基に、第一の前記教示インシデントと関連する、第二の前記教示インシデントを抽出し、前記節点の第二の系統図データを参照する関連IDにより、第一の前記教示インシデントの関連IDと第二の前記教示インシデントの関連IDを基に、第二の系統図データを検索し、前記第二の系統図データを基に、関連する第三の教示インシデントを抽出し、

前記医療事故防止情報生成部は、検索した前記インシデントと第一の前記教示インシデントと第二の前記教示インシデントと第三の教示インシデントを整形し、前記医療事故防止

情報表示部に同時に提示することを特徴とする医療事故防止情報提示システム。